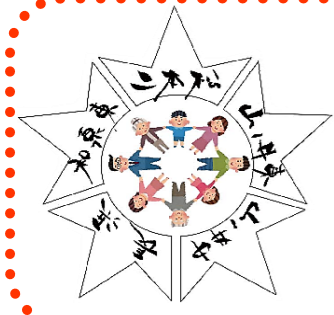


☆住みよい、住んでみたい、住み続けたいまちづくり☆
筑後校区コミュニティ協議会

2015年12月15日発行 広報第32号



月のあ
論語

タミのギをツト、キシンのケイしてこれを遠ざく

解説は右下

避難訓練 日程変更のお知らせ

平成27年度筑後校区コミュニティ協議会の避難訓練を2月14日(日)としてお知らせしていましたが、

平成28年2月20日(土) 午前9時開始 に変更となりました。

当日は避難訓練を行い、集合後に心肺蘇生法や車いす体験等の訓練を計画しています。行政区毎の一時集合場所については、おって筑後校区コミュニティ協議会広報にてお知らせします。校区の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



2016年

新春のつどい



2016年も新春の門出を祝う「新春・筑後市出発式」が開催されます。出発式は、市が行う「消防出初式」と、市など37団体で行う「新春のつどい」の2部構成になっています。活力ある筑後市づくり、そして協働のまちづくりにつないでいくために、多くの人の参加をお待ちしています。

[と き] 平成28年1月9日(土)
 第1部(消防出初式) 9:00~11:40
 第2部(新春のつどい) 11:50~13:30

[参加費] 1,000円(新春のつどい参加者のみ)
 ・消防出初式のみ出席の場合は、参加費・申込みは 不要

[と ころ] サザンクス筑後大ホールほか

[問い合わせ]
 消防出初式:市消防本部総務課消防団担当 0942-52-2020
 新春のつどい:新春のつどい事務局
 (市長公室秘書担当) 0942-65-7009

事務開閉日

12月

		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2016年1月

					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

年末年始閉所日
 平成27年12月27日(日)
 ~平成28年1月5日(火)
 1月6日(水)より通常通り
 開所します。

開所時間 9:00~12:00/13:00~17:30 ※会議・行事等で変更になる場合があります。
 筑後校区コミュニティ協議会 〒833-0031 筑後市大字山ノ井517-1 Tel/Fax 53-2335

バスハイク 実施報告



11月28日(土)に、筑後校区コミュニティ協議会の第2回目のバスハイクを行いました。昨年と同様に今回も75名の参加をいただきました。
 今年は紅葉見学をメインしていましたが、暖冬のせいか、秋月城跡もかえる寺も色づきは遅れているようでした。残念(*_*;ですが、みんなで散策してご飯食べて、かえる寺では住職のお話を聞いて、と、楽しんでいただけたのではないかなと思います。来年はどこに行こうかな・・♪



たくさんのご参加ありがとうございました!

二本松行政区では今年度、交流の場としてふれあい農園を開設されました。その取り組みについてご紹介します。

区民どうしのふれあいの場所を設けようと、今年の5月からふれあい農園を作りました。場所は二本松公民館の近くで、面積は360平方メートルあります。子どもの通学路のそばで、いい場所だと思っています。

二本松の農家の皆さんにご指導をいただきながら、いろんな野菜を作っています。みんなで農作業するのは毎月1回のペースで、草取りや野菜の苗を植えたり、収穫したり楽しみながら農業体験をしています。幼稚園児から大人の方まで毎回30人から60人ぐらいおいでになります。

夏場の草取りは大変で、収穫前の西瓜やかぼちゃを何個かカラスに食べられ、キャベツ、ブロッコリーは青虫に食べられ野菜作りの大変さを知りました。

さつまいもは大変良くでき、さつまいもの収穫の時は、芋饅頭、ふかし芋等を奥様方に作っていただき大好評でした。まだ一年目で課題もあり、試行錯誤しながら農作業しています。

二本松公民館
 館長 渡辺 三由



【論語解説】

宗教を信じるのは悪いことではありません。その人の心の支えになるのであれば、素晴らしいことです。また、神仏を敬うことは人間としての謙虚さも育てます。
 ですが、その宗教に頼りきって、自分で考えることを忘れると、悲劇が起きてしまいます。自分のすることが神様のすることのように感じてしまい、自分も周りの人も人間であることを忘れてしまうのです。
 人間としての道を忘れることなく、神仏を敬う。しかし、それに頼りきらずに自分の力で考えるべきときは考える。そのように人間に与えられた知性を活用してこそ、人として生きる道が照らされるのでしょう。

また、この言葉は「敬遠」の由来であるとされています。本来「敬遠」は、敬いつつも近寄らないことをいった言葉でしたが、現在では「遠ざける」の意味合いが強くなり、うわべでは敬っているように見せつつ、実際は関わりを持たないようにする意味で用いられるようになりました。

参考文献：心が冴えわたる論語 (リベラル社)



協議会・広報へのご意見ご感想や、広報に掲載したいことなど
 お気軽に協議会事務所までご連絡ください☆
 筑後校区コミュニティ協議会 Mail: chikugo.com@leo.bbja.jp